## 令和5年度 事後評価シート

## 【事務事業シート(政策的経費)】

	尹耒	ミンー		【政策的経費)】									
当初	事	項	バイ	オマス利活用拡充	大事業	費					予算三	È管課	環境・ゼロカーボン推進課
	事	業	循環型	型社会の形成だけで	なく、	温室効果ガスの排品	出削減は	こより地球温暖化対	策にも資	資するバイ	始	期	R4
	概	要	オマ	スの利活用を促進す	るため		終期		R6				
			補助	金を活用した廃	<b>棄物系</b>	バイオマス活用	設備導	 <b>入件数</b>					
			KPI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 月			R 8 年 度
	1/	D T	時点・期間	R4年度	時点·期間	R5年度	時点·期間	R6年度	時点·期間	_	_		_
	K	PΙ			目標値	3 件	目標値	3 <mark>件</mark>	目標値		件	目標値	件
			現状値	1 件	実績値	0 件	実績値	件	実績値		件	実績値	件
					達成率	0.00 %	達成率	%	達成率		%	達成率	%
			7	スト	最終現計予 算額	11,755 千円	最終現計予 算額	千円	最終現計予 算額		千円	最終現計予算額	千円
					決算額	_,	決算額	千円	決算額		千円	決算額	千円
				評価年度(「達成™									
				補助金の活用につい 年度の目標は未達所			うったか	、補助金の性質上、	検討に	時間を要す	るなど、	事業の実施	施には至らず、令和 5
5 年 度		要因分			直し内	容の説明(維持・原		双善・大幅見直し()					は、補助金額や補助剤
	見画	直しが	方向性					(の廃止を含め大幅)					
6月	事	項	中小	企業エネルギーを	利用見	える化推進事業	 費				予算言	上管課	環境・ゼロカーボン推進課
補正	事	業	エネノ	ルギー価格高騰や脱	炭素化	こへの対応が急がれ	る中、県	具内企業とのネット	ワークを	を有する金		 期	R5
			融機	関との連携により、		小企業のエネルギ		量・CO2排出量の「	見える(	匕」を推進			
	概	要						5 <del></del>			終	 期	R5
	概	安	し、こ	エネルギーの最適化					/+ //ı +>	H-407.1-		期	R5
	概	安	し、 <b>見え</b>	る化システムを	尊入し	た企業のうち、		<b> 減につながる具</b>	体的な		着手する		
	概	安	し、二 <b>見え</b> KPI種別	<b>る化システムを</b> 上がると良い指標	算入し	<b>た企業のうち、</b> R 5 年 度	CO2肖	<b> 減につながる具</b> R 6 年 度		R 7 年 B	着手する	割合	R 8 年 度
		安 P I	し、 <b>見え</b>	る化システムを	導入し 時点・期間	<b>た企業のうち、</b> R 5 年 度 R5年度	CO2肖 <sub>時点·期間</sub>	<b> 減につながる具</b> R 6 年 度 R6年度	時点·期間	R 7 年 B R7年度	<b>着手する</b>	割合 時点·期間	R 8 年 度 R8年度
			し、 <b>見え</b> KPI種別 時点・期間	<b>る化システムを</b> 上がると良い指標 R4年度	算入し 時点・期間 目標値	た企業のうち、 R 5 年 度 R5年度 100 <mark>%</mark>	CO2肖 時点·期間 目標値	減につながる具 R 6 年 度 R6年度   %	時点·期間 目標値	R 7 年 E R7年度	<b>着手する</b> 度 <mark>%</mark>	割合 時点·期間 目標値	R 8 年 度 R8年度 <mark>%</mark>
			し、二 <b>見え</b> KPI種別	<b>る化システムを</b> 上がると良い指標	導入し 時点・期間 目標値 実績値	た企業のうち、 R 5 年 度 R5年度 100 % 100 %	<b>CO2肖</b> 時点·期間 目標値 実績値	<b>減につながる具</b> R 6 年 度 R6年度   % % %	<sub>時点·期間</sub> 目標値 実績値	R 7 年 E R7年度	<b>着手する</b> 度 % %	割合 時点·期間 目標値 実績値	R 8 年 度 R8年度 % %
			見え KPI種別 <sub>時点・期間</sub> 現状値	<b>る化システムを</b> 上がると良い指標 R4年度 - %	導入し 時点・期間 目標値 実績値 達成率 最終現計予	た企業のうち、 R 5 年 度 R5年度 100 % 100 % 100.00 %	時点·期間 目標値 実績値 達成率 最終現計予	i	時点·期間 目標値 実績値 達成率 最終現計予	R 7 年 E R7年度	<b>着手する</b>	割合 時点·期間 目標値	R 8 年 度 R8年度 % %
			見え KPI種別 <sub>時点・期間</sub> 現状値	<b>る化システムを</b> 上がると良い指標 R4年度	導入し 時点・期間 目標値 実績値 達成率	r R 5 年 度 R5年度 100 % 100 % 100.00 % 6,887 千円	Beach Hall	<b>減につながる具</b> R 6 年 度 R6年度   % % %	時点·期間 目標値 実績値 達成率	R 7 年 E R7年度	<b>着手する</b> 度 % %	割合 時点·期間 目標値 実績値 達成率	R 8 年 度 R8年度 % %
			見え KPI種別 時点・期間 現状値	<b>る化システムを</b> 上がると良い指標 R4年度 - %	等入し 時点·期間 目標値 実績値 達成率 最終現計予 算額 決算額	r R 5 年 度 R5年度 100 % 100 % 100.00 % 6,887 千円 669 千円	時点·期間 目標値 実績値 達成率 最終現計予 算額	i i i i i i i i i i i i i i i i i i i	時点·期間 目標値 実績値 達成率 <sup>最終現計予</sup>	R 7 年 E R7年度	<b>着手する</b> % % % % 千円	制合 時点·期間 目標値 実績値 達成率	R 8 年 度 R8年度 % % % 千円
	K		し、 <b>見え</b> KPI種別 時点・期間 現状値	る化システムを発生がると良い指標         上がると良い指標         R4年度         一%         スト         評価年度(「達成型金融機関及び見える。	導入し 時点・期間 目標値 実績値 決 決 第算額 を100% る化シン	R 5 年 度 R5年度 100 % 100 % 100.00 % 6,887 千円 669 千円 6未満」の場合、要ステム提供事業者と	時点·期間 目標値 実績値 達成率 最終期間 決算額 記入。	I i i i i i i i i i i i i i i i i i i	時点·期間 目標値 実績値 達成率 <sup>最終現計予</sup> 算額 決算額	R 7 年 E	<b>着手する</b> % % % 千円 千円	制合 時点·期間 目標値 実績値 達成率 最終現計予算額 決算額	R 8 年 度 R8年度 % % % 千円
	K	ΡI	し、 <b>見え</b> KPI種別 時点・期間 現状値	る化システムを発生がると良い指標         上がると良い指標         R4年度         一%         スト         評価年度(「達成型金融機関及び見える)         総括(事業最終年度)	導入し 時点・期間 目標値 実績値 達成 <sup>総類語</sup> 決算額 至100% る化シン	た企業のうち、 R 5 年 度 R5年度 100 % 100.00 % 100.00 % 6,887 千円 669 千円 6未満」の場合、要ステム提供事業者と	での2肖 時点・期間 目標値 実績値 達成率 最終現間が 決算額 記入。 ごの連携	I	時点・期間 目標値 実績値 達成 <sup>現計予</sup> 算額 決算 きめ	R 7 年 月 R7年度 細かな伴走	<b>着手する</b> 数 % % % 千円  大円  支援を行	割合 時点・期間 目標値 実績値 達成率 <sup>最終現計予算額</sup> 決算額	R 8 年 度 R8年度 % % % 千円 千円
	K	ΡI	し、 <b>見え</b> KPI種別 時点・期間 現状値	る化システムを発生がると良い指標         上がると良い指標         R4年度         一%         スト         評価年度(「達成型金融機関及び見える)         総括(事業最終年度)         金融機関等の伴走る	導入し 時点・期間 目標値 実達級 最終 算額 至100% る化シン を接もる	た企業のうち、 R 5 年 度 R5年度 100 % 100.00 % 100.00 % 6,887 千円 669 千円 6未満」の場合、要ステム提供事業者と	での2肖 時点・期間 目標値 実績値 達成率 最終期間 決算額 記入。 かの連携	<b>減につながる具</b> R 6 年 度 R6年度 % % % 千円 千円 「十円 「十円 「こより、中小企業へ	時点・期間 目標値 実績値率 最終算額 決算を 入 込 込 込 込 込 込 込 う う う う う う う う う う う う	R 7 年 月 R7年度 細かな伴走	<b>着手する</b> <ul><li>物</li><li>%</li><li>所</li><li>千円</li><li>大円</li><li>支援を行</li></ul>	割合 時点・期間 目標値 実績値 達成率 <sup>最終現計予算額</sup> 決算額	R 8 年 度 R8年度 % % % 千円 千円 できた。
5 年	K	ΡI	し、	る化システムを発生がると良い指標         上がると良い指標         R4年度         一%         スト         評価年度(「達成型金融機関及び見える)         総括(事業最終年度)         金融機関等の伴走る	導入し 時点・期間 目実達成果等 第算額 を100% る化シン を接て会	た企業のうち、 R 5 年 度 R5年度 100 % 100.00 % 100.00 % 6,887 千円 669 千円 6未満」の場合、要ステム提供事業者と なったがある。) あり、支援先企業に関する。106年3月に設立し	での2肖 時点・期間 目標値 実績値 達成率 最終期間 決算額 記入。 かの連携	<b>減につながる具</b> R 6 年 度 R6年度 % % % 千円 千円 「十円 「十円 「こより、中小企業へ	時点・期間 目標値 実績値率 最終算額 決算を 入 込 込 込 込 込 込 込 う う う う う う う う う う う う	R 7 年 月 R7年度 細かな伴走	<b>着手する</b> <ul><li>物</li><li>%</li><li>所</li><li>千円</li><li>大円</li><li>支援を行</li></ul>	割合 時点・期間 目標値 実績値 達成率 <sup>最終現計予算額</sup> 決算額	R 8 年 度 R8年度 % % % 千円 千円 できた。
5 年 度	K	ΡI	し、	る化システムを発生がると良い指標         上がると良い指標         R4年度         本         水         スト         評価年度(「達成型金融機関及び見える。         総括(事業最終年度を融機関等の伴走るとができた。今後に動に中小企業の見る。         軸に中小企業の見る。	導入し 時点標値 実達級 選算算額 率100% あ100% あ2100%	た企業のうち、 R 5 年 度 R5年度 100 % 100.00 % 100.00 % 6,887 千円 669 千円 6未満」の場合、要ステム提供事業者と なまままと	での2ず 時点・期間 目標値 実験の関係で 決算額 記入・連携	<b>減につながる具</b> R 6 年 度 R6年度 % % % 千円 千円 「十円 「十円 「こより、中小企業へ	時点・期間財間目標値実施実施み決算額み入り人りなり人りなり人りなり人りなり人りなり人りなり人りなり人りなり人りなり人りなりとりなり <th< td=""><td>R 7 年 月 R7年度 細かな伴走 の次のステ シアム(愛</td><td><b>着手する</b> <ul><li>物</li><li>%</li><li>所</li><li>千円</li><li>大円</li><li>支援を行</li></ul></td><td>割合 時点・期間 目標値 実績値 達成率 <sup>最終現計予算額</sup> 決算額</td><td>R 8 年 度 R8年度 % % % 千円 千円 できた。</td></th<>	R 7 年 月 R7年度 細かな伴走 の次のステ シアム(愛	<b>着手する</b> <ul><li>物</li><li>%</li><li>所</li><li>千円</li><li>大円</li><li>支援を行</li></ul>	割合 時点・期間 目標値 実績値 達成率 <sup>最終現計予算額</sup> 決算額	R 8 年 度 R8年度 % % % 千円 千円 できた。
年	K	ΡI	し、	る化システムを発生がると良い指標         上がると良い指標         R4年度         本         水         スト         評価年度(「達成型金融機関及び見える。         総括(事業最終年度を融機関等の伴走るとができた。今後に動に中小企業の見る。         軸に中小企業の見る。	導入し 時点標値 実達級 選算算額 率100% あ100% あ2100%	た企業のうち、 R 5 年 度 R5年度 100 % 100.00 % 100.00 % 6,887 千円 669 千円 6未満」の場合、要ステム提供事業者と なまままと	での2ず 時点・期間 目標値 実験の関係で 決算額 記入・連携	IMIC つながる具 R 6 年度 R6年度 % % % 千円 千円 により、中小企業へ	時点・期間財間目標値実施実施み決算額み入り人りなり人りなり人りなり人りなり人りなり人りなり人りなり人りなり人りなり人りなりとりなり <th< td=""><td>R 7 年 月 R7年度 細かな伴走 の次のステ シアム(愛</td><td><b>着手する</b> <ul><li>物</li><li>%</li><li>所</li><li>千円</li><li>大円</li><li>支援を行</li></ul></td><td>割合 時点・期間 目標値 実績値 達成率 <sup>最終現計予算額</sup> 決算額</td><td>R 8 年 度 R8年度 % % % 千円 千円 できた。</td></th<>	R 7 年 月 R7年度 細かな伴走 の次のステ シアム(愛	<b>着手する</b> <ul><li>物</li><li>%</li><li>所</li><li>千円</li><li>大円</li><li>支援を行</li></ul>	割合 時点・期間 目標値 実績値 達成率 <sup>最終現計予算額</sup> 決算額	R 8 年 度 R8年度 % % % 千円 千円 できた。
年	K	ΡI	し、	る化システムを発生がると良い指標         上がると良い指標         R4年度         本         水         スト         評価年度(「達成型金融機関及び見える。         総括(事業最終年度を融機関等の伴走るとができた。今後に動に中小企業の見る。         軸に中小企業の見る。	導入し 時点標値 実達級 選算算額 率100% あ100% あ2100%	た企業のうち、 R 5 年 度 R5年度 100 % 100.00 % 100.00 % 6,887 千円 669 千円 6未満」の場合、要ステム提供事業者と なまままと	での2ず 時点・期間 目標値 実験の関係で 決算額 記入・連携	IMIC つながる具 R 6 年度 R6年度 % % % 千円 千円 により、中小企業へ	時点・期間財間目標値実施実施み決算額み入り人りなり人りなり人りなり人りなり人りなり人りなり人りなり人りなり人りなり人りなりとりなり <th< td=""><td>R 7 年 月 R7年度 細かな伴走 の次のステ シアム(愛</td><td><b>着手する</b> <ul><li>物</li><li>%</li><li>所</li><li>千円</li><li>大円</li><li>支援を行</li></ul></td><td>割合 時点・期間 目標値 実績値 達成率 <sup>最終現計予算額</sup> 決算額</td><td>R 8 年 度 R8年度 % % % 千円 千円 できた。</td></th<>	R 7 年 月 R7年度 細かな伴走 の次のステ シアム(愛	<b>着手する</b> <ul><li>物</li><li>%</li><li>所</li><li>千円</li><li>大円</li><li>支援を行</li></ul>	割合 時点・期間 目標値 実績値 達成率 <sup>最終現計予算額</sup> 決算額	R 8 年 度 R8年度 % % % 千円 千円 できた。
年	K g	P I 要因分	し、         見え         KPI種別 時点・期間 現状値 コー	る化システムを発生がると良い指標         上がると良い指標         R4年度         本         水         スト         評価年度(「達成型金融機関及び見える。         総括(事業最終年度を融機関等の伴走るとができた。今後に動に中小企業の見る。         軸に中小企業の見る。	導入し 時点標値 実達級 選算算額 率100% あ100% あ2100%	た企業のうち、 R 5 年 度 R5年度 100 % 100.00 % 100.00 % 6,887 千円 669 千円 6未満」の場合、要ステム提供事業者と なまままと	での2ず 時点・期間 目標値 実験の関係で 決算額 記入・連携	IMIC つながる具 R 6 年度 R6年度 % % % 千円 千円 により、中小企業へ	時点・期間財間目標値実施実施み決算額み入り人りなり人りなり人りなり人りなり人りなり人りなり人りなり人りなり人りなり人りなりとりなり <th< td=""><td>R 7 年 月 R7年度 細かな伴走 の次のステ シアム(愛</td><td><b>着手する</b> <ul><li>物</li><li>%</li><li>所</li><li>千円</li><li>大円</li><li>支援を行</li></ul></td><td>割合 時点・期間 目標値 実績値 達成率 <sup>最終現計予算額</sup> 決算額</td><td>R 8 年 度 R8年度 % % % 千円 千円 できた。</td></th<>	R 7 年 月 R7年度 細かな伴走 の次のステ シアム(愛	<b>着手する</b> <ul><li>物</li><li>%</li><li>所</li><li>千円</li><li>大円</li><li>支援を行</li></ul>	割合 時点・期間 目標値 実績値 達成率 <sup>最終現計予算額</sup> 決算額	R 8 年 度 R8年度 % % % 千円 千円 できた。
年	K g	P I 要因分	し、	る化システムを発生がると良い指標         上がると良い指標         R4年度         本         水         スト         評価年度(「達成型金融機関及び見える。         総括(事業最終年度を融機関等の伴走るとができた。今後に動に中小企業の見る。         軸に中小企業の見る。	導入し 時点標値 実達級 選算算額 率100% あ100% あ2100%	た企業のうち、 R 5 年 度 R5年度 100 % 100.00 % 100.00 % 6,887 千円 669 千円 6未満」の場合、要ステム提供事業者と なまままと	での2ず 時点・期間 目標値 実験の関係で 決算額 記入・連携	IMIC つながる具 R 6 年度 R6年度 % % % 千円 千円 により、中小企業へ	時点・期間財間目標値実施実施み決算額み入り人りなり人りなり人りなり人りなり人りなり人りなり人りなり人りなり人りなり人りなりとりなり <th< td=""><td>R 7 年 月 R7年度 細かな伴走 の次のステ シアム(愛</td><td><b>着手する</b> <ul><li>物</li><li>%</li><li>所</li><li>千円</li><li>大円</li><li>支援を行</li></ul></td><td>割合 時点・期間 目標値 実績値 達成率 <sup>最終現計予算額</sup> 決算額</td><td>R 8 年 度 R8年度 % % % 千円 千円</td></th<>	R 7 年 月 R7年度 細かな伴走 の次のステ シアム(愛	<b>着手する</b> <ul><li>物</li><li>%</li><li>所</li><li>千円</li><li>大円</li><li>支援を行</li></ul>	割合 時点・期間 目標値 実績値 達成率 <sup>最終現計予算額</sup> 決算額	R 8 年 度 R8年度 % % % 千円 千円
年	K g	P I 要因分	し、         見え         KPI種別 時点・期間 現状値 コー	る化システムを発生がると良い指標         上がると良い指標         R4年度         本         水         スト         評価年度(「達成型金融機関及び見える。         総括(事業最終年度を融機関等の伴走るとができた。今後に動に中小企業の見る。         軸に中小企業の見る。	導入し 時点標値 実達級 選算算額 率100% あ100% あ2100%	た企業のうち、 R 5 年 度 R5年度 100 % 100.00 % 100.00 % 6,887 千円 669 千円 6未満」の場合、要ステム提供事業者と なまままと	での2ず 時点・期間 目標値 実験の関係で 決算額 記入・連携	IMIC つながる具 R 6 年度 R6年度 % % % 千円 千円 により、中小企業へ	時点・期間財間目標値実施実施み決算額み入り人りなり人りなり人りなり人りなり人りなり人りなり人りなり人りなり人りなり人りなりとりなり <th< td=""><td>R 7 年 月 R7年度 細かな伴走 の次のステ シアム(愛</td><td><b>着手する</b> <ul><li>物</li><li>%</li><li>所</li><li>千円</li><li>大円</li><li>支援を行</li></ul></td><td>割合 時点・期間 目標値 実績値 達成率 <sup>最終現計予算額</sup> 決算額</td><td>R 8 年 度 R8年度 % % % 千円 千円 できた。</td></th<>	R 7 年 月 R7年度 細かな伴走 の次のステ シアム(愛	<b>着手する</b> <ul><li>物</li><li>%</li><li>所</li><li>千円</li><li>大円</li><li>支援を行</li></ul>	割合 時点・期間 目標値 実績値 達成率 <sup>最終現計予算額</sup> 決算額	R 8 年 度 R8年度 % % % 千円 千円 できた。
年	K g	P I 要因分	し、       -         見え       KPI種別         時点・期間       現状値         分析       -	る化システムを発生がると良い指標         上がると良い指標         R4年度         本         水         スト         評価年度(「達成型金融機関及び見える。         総括(事業最終年度を融機関等の伴走るとができた。今後に動に中小企業の見る。         軸に中小企業の見る。	導入し 時点標値 実達級 選算算額 率100% あ100% あ2100%	た企業のうち、 R 5 年 度 R5年度 100 % 100.00 % 100.00 % 6,887 千円 669 千円 6未満」の場合、要ステム提供事業者と なまままと	での2ず 時点・期間 目標値 実験の関係で 決算額 記入・連携	IMIC つながる具 R 6 年度 R6年度 % % % 千円 千円 により、中小企業へ	時点・期間財間目標値実施実施み決算額み入り人りなり人りなり人りなり人りなり人りなり人りなり人りなり人りなり人りなり人りなりとりなり <th< td=""><td>R 7 年 月 R7年度 細かな伴走 の次のステ シアム(愛</td><td><b>着手する</b> <ul><li>物</li><li>%</li><li>所</li><li>千円</li><li>大円</li><li>支援を行</li></ul></td><td>割合 時点・期間 目標値 実績値 達成率 <sup>最終現計予算額</sup> 決算額</td><td>R 8 年 度 R8年度 % % % 千円 千円 できた。</td></th<>	R 7 年 月 R7年度 細かな伴走 の次のステ シアム(愛	<b>着手する</b> <ul><li>物</li><li>%</li><li>所</li><li>千円</li><li>大円</li><li>支援を行</li></ul>	割合 時点・期間 目標値 実績値 達成率 <sup>最終現計予算額</sup> 決算額	R 8 年 度 R8年度 % % % 千円 千円 できた。

3 当初	事項	中小	企業温暖化対策	支援事	 業費						予算主	三管課	環境・ゼロカーオ	ボン推進課
	事 業				ようなことに取り						始	期	R4	
	概要		ある中、中小企業向けセミナーの開催や個別相談への支援を行うことにより、中小企業におけ   ―――――――――――――――――――――――――――――――――――											
		脱炭	素化に取り組ん	でいる	事業所の割合								l	
		KPI種別	上がると良い指標	票	R 5 年 度		R 6 年 度			R 7 年 5	 芰		R 8 年 度	
	K P I	時点・期間・	R4年度	時点·期間	R 5年度	時点·期間	R 6年度		時点·期間	R 7年度		時点·期間	R8年度	
		'		目標値	79 <mark>%</mark>	目標値	86 9	%	目標値	93	%	目標値	100	%
		現状値	71 %	実績値	72 <mark>%</mark>	実績値	Q	%	実績値		%	実績値		%
				達成率	91.14 %	達成率		<b>%</b>	達成率		%	達成率		%
			スト	最終現計予 算額	4,781 千円	最終現計予 算額		千円	最終現計予 算額		千円	最終現計予算額		千円
			評価年度(「達成率10	決算額		決算額	1	千円	決算額		千円	決算額		千円
5 年	要因	分析	成であったと考える。	≡度の場合	合、要記入。)									
- 度	見直し	方向性		令和6年	容の説明(維持・原度は事業最終年度で まな事業最終年度で ンケート結果等を設	であるこ	とから、令	和7年原	要予算(	こ向け、より				者を対象

初	事 項	再生可能エネルギーや水素エネルギーの導入促進を図るため、県内企業や市町等が実施する新								予算主管課 一 始期		環境・ゼロカーボン推	
1	事業											H26	
ħ	概要		エネルギー等の導入可能性調査に対する補助及び新エネルギーに関する県民向け啓発事業を実 ――――――――――――――――――――――――――――――――――――										
		10k	10kW未満の太陽光発電設備の合計導入容量										
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度			R 6 年 度		R 7 年 度	支		R 8 年 度	
l <sub>k</sub>		時点・期間	$\sim$ R4.9	時点·期間	~R5年度	時点·期間	~R6年度	時点·期間	~R7年度		時点·期間	~R8年度	
				目標値	24 万kW	目標値	26 <mark>万kW</mark>	目標値	28	万kW	目標値	30 <mark>万k</mark>	
		現状値	21.7 万kW	実績値	R6.9頃判明 <mark>万kW</mark>	実績値	万kW	実績値		万kW	実績値	万k	
				達成率	- %	達成率	%	達成率		%	達成率	%	
			スト	最終現計予 算額	8,155 千円	最終現計予 算額	千円	最終現計予 算額		千円	最終現計予算額	千F	
			A F	決算額	3,273 千円	決算額	千円	決算額		千円	決算額	千F	
			太陽光発電設備は、	県内の評	 R満」の場合、要記入 Bエネ導入量の約8割	,   を占め	ており、固定価格買用 目標値24万kW(Ro	1	始してから順			現時点で確認できる	
<u> </u>	要因分	分析	太陽光発電設備は、 の導入容量のデータ	県内のF は、R5	に満」の場合、要記入 リ リ リ リ リ リ リ リ リ リ リ リ リ	,   を占め	ており、固定価格買用	1	始してから順			現時点で確認できる	

2月	事 項	水素	サプライチェー	ンモデ	ル実証事業費					予算主	E管課	環境・ゼロカーボン推進課
補正	事 業						水素サプライチェー			始	期	R5
	概要		験を実施し、得られた知見を広く共有するとともに、水素ステーション整備に要する費用の一部を助 することにより、水素エネルギーの使途の拡大・エネルギー転換の促進を図る。									R7
		モデ	ル事業実施後取締	組を表明した事業所数 								
		KPI種別	上がると良い指標				R 6 年 度			Ī	R 8 年 度	
	KPI	時点・期間	_	時点·期間	R5~R5年度	時点·期間	R 5~R6年度	時点·期間	R 5∼R7 <sup>£</sup>	F度 	時点·期間	_
				目標値	2 件	目標値	2 件	目標値	3	件	目標値	件
		現状値	一件	実績値	2 件	実績値	件	実績値		件	実績値	件
				達成率	100.00 %	達成率	%	達成率		%	達成率	%
			<b>¬</b> .	最終現計予 算額	5,958 千円	最終現計予 算額	千円	最終現計予算額		千円	最終現計予算額	千円
	_		スト	決算額	230 千円	決算額	千円	決算額		千円	決算額	千円
5 年	要因分		総括(事業最終年月	度の場合	合、要記入。)							
度 見直し内容の説明(維持・廃止・改善・大幅見直し(事業組替等令和5年度のKPIの実績は想定どおりであり、令和6年度以降も過と考えられることから、見直しは予定していない。 ※なお、令和6年度予算から、事業を整理し、「水素サプライチ化促進事業」に統合した。												

6 当初	事	項	環境	保全資金融資制原	度運用	費					予算主	管課	環境・ゼロカーボン推進課
	事	業	金融機関に対し貸付原資の預託及び利子補給を行うことにより、中小企業者等が行う環境保全									期	S45
	概	要	施設藝	施設整備等の資金の融通を円滑にし、環境に配慮した事業活動の推進を図る。								期	
			融資件数										
			KPI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 原	Ī		R 8 年 度
	K	ΡI	時点・期間	4 年度	時点·期間		時点·期間		時点·期間			時点·期間	
					目標値	5 <mark>件</mark>	目標値	5 <mark>件</mark>	目標値	5	件	目標値	5 <mark>件</mark>
			現状値	3 件	実績値	4 <mark>件</mark>	実績値	件	実績値		件	実績値	件
					達成率	80.00 %	達成率	%	達成率		%	達成率	%
	_		_	スト	最終現計予 算額	78,880 千円	最終現計予 算額	千円	最終現計予 算額		千円	最終現計予算額	千円
			_	X 1	決算額	76,123 <mark>千円</mark>	決算額	千円	決算額		千円	決算額	千円
5 年	罗	要因分	∖析		<b>曽加傾向</b>	可(平成29:1件=							)を設けた平成29年度 関心は高まっていると
度	見正	重し方	i 向性	太	陽光発	電設備等の導入二-	-ズの高	(善・大幅見直し( 語まりを踏まえ、融 ル、令和7年度予算)	資利用係	牛数の増加も	·期待され	るが、更	なる利用増加を目指

2月	事	項	脱炭	素型ビジネスス	タイル	<b>,転換促進事業費</b>	į				予算:	主管課	環境・ゼロカーボン推進詞	
証 (追	事	業				受けている県内中小事業 開投資を支援することで					始	謝	R5	
])	概	要				開放員を又抜りること( 5脱炭素型ビジネススク			「里り」ので	別派で凶る	終	·····································	R6	
			設備抗		数(経過	 指標)※本来の成果	 指標:設(	ーーーー 備投資支援を受けた	事業者	 (想定20社)	の平均CO		<u></u> 星	
			KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度     R 6 年 度     R 7 年					R 7 年 J	 芰		R 8 年 度	
	1/	D .	時点・期間	R5年度	時点·期間	R5年度	時点·期間	R6年度	時点·期間			時点·期間		
	K	PΙ			目標値	30 t/社	目標値	150 <mark>t/社</mark>	目標値		t/社	目標値	t/社	
			現状値	- t/社	実績値	89 <mark>t/社</mark>	実績値	t/社	実績値		t/社	実績値	t/社	
					達成率	296.67 %	達成率	%	達成率		%	達成率	%	
Ī				7 1	最終現計予 算額	200,548 千円	最終現計予 算額	千円	最終現計予 算額		千円	最終現計予算額	千円.	
				スト	決算額	99 千円	決算額	千円	決算額		千円	決算額	千円.	
.) == - 		要因分		※終期延長(R5- 総括(事業最終年 一	度の場		廃止・改							
刃		業	事業者を通じの導入	た製紙業の脱炭素化に 支援に取り組むことに	ペタンの流 で向けたE こより、こ	5用を見据えた天然ガス 双組みを支援するほか、 Cネルギーの低炭素化を	個人向けの と図る。				予算主管課 始期 終期		環境・ゼロカーボン推進課 R5 R7	
			電力			『済事業所の割合								
			KPI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 J	<b></b>		R 8 年 度	
	K	P I	時点・期間	R4年度 ————————————————————————————————————		R5年度		R6年度		R7年度	0/		R8年度	
					目標値	23 <mark>%</mark>	目標値	32 <mark>%</mark>	目標値	41	%	目標値	50 <mark>%</mark>	
			III II K /	10 0/		12 4 0/	中4主/士	0/	<b>=</b> √± /±		0/-	中4=/士	0/	
			現状値	13 %	実績値		実績値	%	実績値		%	実績値	%	
_			現状値	13 %	実績値達成率	53.91 %	実績値達成率	%	実績値達成率		%	達成率	%	
				13 %	達成率 最終現計予 算額	53.91 % 70,123 千円	達成率 最終現計予 算額	% 千円	達成率 最終現計予 算額		% 千円	達成率最終現計予算額	% 千円	
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	=======================================	要因分	分析	スト 評価年度(「達成率100セミナーの開催のほか、る」事業所の割合が増加達成であったと考える。	達成率 遠線環計予算額 決算額 別に 現に 現に 決算額 別に 現に では では では では では では では では では では	53.91 % 70,123 千円 49,959 千円 の場合、要記入。) システムの導入を支援す .3%、R4:16.6%)する。  容の説明(維持・)	達成率 遠線現計予 算額 決算額 るなど、徐々に 発止・改	条 千円 千円 業者の意識改革を後押し ご脱炭素経営に必要性が	達成率 最終現ます。 景類 決算額 対る取組 決算額 である取組 である。 でる。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 でる。 でる。 でる。 でる。 でる。 でる。 でる。 で	きているが、削減	% 千円 千円 果、脱炭素化 或目標設定に	達成率 最終現計予算額 決算額 ぶに向けた取約 には時間を要す	1.7	

エネルギー関連設備等導入促進支援事業」を切り離すとともに、「水素サプライチェーンモデル実証事業」と「新

エネルギー等導入促進事業」を統合した。